

**平成16年度総合型地域スポーツクラブ育成推進事業  
先進総合型地域スポーツクラブ実態調査ヒアリングシート**

<b>【基礎データ】</b>					
フリガナ	トコザ ワシシチクワコ`ウガ` 好作ホ`ツクラブ`				
クラブ名	所沢市西地区総合型地域スポーツクラブ				
活動地域	埼玉県 所沢市 三ヶ島・小手指・山口地区				
市区町村の人口	336767人 名	クラブ設立年	平成12 年	クラブ会員数	1324 名
当該地域の小学校の数と児童数			11 校		6233 名
当該地域の中学校の数と生徒数			6 校		3026 名
主な活動スポーツ種目	陸上競技、テニス、体操競技、太極拳、ウォーキング、フィットネス				
フリガナ	ミヤギ アツシ	クラブでの役職名			
クラブ代表者名	宮城 淳			会長	

**【1. クラブの歴史】**

(1) 創設年	平成12年2月5日
(2) 創設期における当該地域のスポーツの一般的な状況	
<p>北野総合運動場のテニスコートやサッカー場、ソフトボール場、三ヶ島地区体育館、小手指地区体育館、山口公民館体育室、小中学校の学校開放を利用して、スポーツ活動が行われている。更に所沢市体育協会の支部組織があり、秋には各支部の体育祭・レクリエーション大会などが行われる。また、体力づくり事業として、地域単位で各種大会、講習会等が開催される。</p>	

**【2. クラブの一般的特徴】**

(3) 過去3～5年ぐらいの会員数の推移		
・2000年	0名	設立年次に会員が0名の真相は、2000年2月に早稲田大学の先生方を中心にクラブの立ち上げをしたが、学校側と施設の使用についての合意ができておらず、会員募集が10ヶ月できなかった為とのことです。
・2001年	1256名	
・2002年	1293名	
・2003年	1332名	
・2004年	1287名	
(4) 活動種目の内容と数		
<p>別紙参照（活動報告書 P35） 活動種目としては13種目あるが、種目により早稲田大学を出て、公民館等において地域の人々が参加する活動ができるようになっており、会員数は増えていくと思われる。</p>		
(5) 活動圏域（校区等の特徴）		
所沢市の西部に位置し、狭山湖及び多摩湖、狭山丘陵などがあり、緑豊かな地域。		
(6) 定期的な活動内容		
別紙参照（クラブ通信）		

(7) イベント等の不定的な活動の特徴
クラブ独自での開催ではなく、市内の体育関係団体と連携した事業を行う。 所沢市陸上連盟等と連携しての陸上大会等

### 【3. キーパーソンの属性】

(8) キーパーソン(指導者)の人柄(さらりと特徴的なこと)
大学の教員の先生方が献身的にクラブ運営に係っている。
(9) なぜ故に総合クラブをつくろうとしたのか
所沢市のスポーツ振興のため
(10) そこには自分自身のスポーツ経験とどのような関連があるのか
特に関係しない クラブマネジャーは昨年からはクラブマネジャーになった方なので、設立時に参加していたわけではないため、このような回答となっている。

### 【4. クラブの意思決定機関】

(11) 創設メンバーの肩書き
設立趣意書による発起人参照 一度役員になった方は引退をせずに、今も役員に名を連ねている。なおかつ、新しい役員を入れているので、現在の役員数は増え続けている。
(12) いつ、どこで
隔月に市役所会議室
(13) どんな人たちによって
運営委員
(14) どんな内容を決定しているのか
クラブの運営全般について
(15) 意志決定をスムーズにするための工夫
運営委員会に専門部会を置く

### 【5. クラブの組織体制と財政規模】

(16) 組織体制の特徴と配置スタッフ数
別紙参照(役員及び運営委員、運営体制)
(17) 組織体制づくりにあたって当該地域において配慮したこと

無理に既存団体を取り込もうとしない
(18) 組織体制づくりにあたって工夫したこと（特徴点）
各種目別活動から役員を選出していただくこととした
(19) 会費及び財政規模とその支出内容（16年度予算）
ア）自主財源の獲得状況（会費や寄付金を含む） 別紙予算書参照
イ）財政規模とその主な支出内容 別紙予算書参照
ウ）委託事業(行政等)の有無と今後の期待（指定管理者制度導入を見据えて） 無し。今後可能性について検討 所沢市としては、現在直営しているスポーツ施設をワセダクラブ2000に管理させてもよいのではとの考えもあるようです。
【6. クラブ理念の確立に向けて】
(20) クラブの目的と理念についての考え方
規約第2条（目的）のとおり
(21) 当該地域における当該クラブの位置づけ
主たる活動場所が西部に位置するのであって、会員は全市から受け入れ、対象地域は限定しない。地域においては、新たなスポーツ環境としてクラブ創設されたと位置づける。行政の方も同席していただいたので、今後所沢市に別の総合型クラブを設立するつもりは有るか聞いたところ、現在のところ考えていないとの回答でした。ワセダクラブ2000の出張所的な場をつくり、所沢市全体にワセダクラブ2000を広げていきたいような感じでした。
(22) 当該クラブの将来展望（夢のようなもの）
財政的に安定（自立）した、トップアスリートから高齢者・小学生が活動できるクラブ。市内の誰もが認知しているクラブ。

## 【7. 活動拠点の運営とその利用状況】

(23) クラブハウス・事務所の有無 有る場合はその概要（住所や所有権など）
有り 所沢市三ヶ島中学校内 所沢市三ヶ島3-1407-1 所沢市より行政財産の使用許可を得る。
(24) 練習・活動拠点 当該地域における拠点施設の特徴(立地条件、所有権、運営主体など)
早稲田大学所沢キャンパス内スポーツ施設（大学施設） 三ヶ島地区体育館（所沢市）、所沢市生涯学習センター（所沢市）、所沢市民体育館（所沢市） ウィンベル小手指集会室（当該マンション管理組合）、狭山柏原第二自治会館（自治会） 宇治公園（所沢市）、北野公園（所沢市）
(25) 拠点施設の利便性とその矛盾（困っていること等）
大学施設を借用しているので、授業等の関係で活動の曜日が変更となる場合がある。クラブが大学の施設を使用する場合、その優先順位は低いため確実に活動場所をおさらされるとは限らず、不定期な活動になりがちなサークルもある。 但し、よほどイレギュラーなイベント等がないかぎり、授業時間以外は利用できるのものでそれほど困ってはいないようでした。また、現在大学施設使用に関しては、使用料を支払って活動をしているとのことでした。
(26) 当該地域における公的スポーツ施設（学校を含む）数
3箇所

## 【8. 関係団体との連携と協力体制】

(27) 小学校・中学校との連携（具体的に）
クラブ事業に対する参加者募集
(28) 具体的な連携対象団体とその内容（人、金、事業等）
特に無し
(29) 協力体制確立のための工夫と成功要因
関係団体の横のつながりを、ケースに応じて市教育委員会で調整していただく。（同じテーブルにつくことの重要性。）
(30) 協力体制確立のためにやってはいけないこと（想定される失敗するケース）
各団体等のルールを理解しない、従わないこと。
(31) 関係団体がクラブに協力・協働する際の具体的メリット
クラブの財産を活用（人材、備品、事務機能など）

## 【9. 会員・指導者獲得のための事業の工夫】

(32) 会員獲得&指導者獲得のための工夫と成功例
回数を限定した教室を開催し、定期的活動へ展開。
(33) 会員獲得&指導者獲得のためにやってはいけないこと（失敗例）
「できない」と結論付けて、結果、行動を起こさないこと。
(34) くじ助成等助成金・補助金によって行った事業・行おうとしている事業の内容
種目別活動、スポーツプログラム、広報活動、健康体力測定、記念行事、調査研究事業、各種委員会開催、総会開催、報告書作成、事務局運営、クラブ基盤整備、財源確保、スポーツ活動支援事業（保険事務等） ワセダクラブ2000はありとあらゆる助成金を有効に活用しており、上記事業を実行する程度の財源はあるようでした。
(35) 助成金・補助金による事業の成果（予想される成果も含めて）
所沢市におけるスポーツ振興を推進し、総合型地域スポーツクラブの安定したクラブ運営を財政面から支える。

## 【10. クラブ創設期・成長期の特徴】

(36) 創設期の組織体制と成長期の組織体制の違い
会員が運営に参画していくために、種目別活動から役員を選出。
(37) クラブの運営状況が発展してきたその理由
種目別活動の増設。クラブ運営への会員の主体的関わり。（クラブマネジャーの配置。） 基本的なクラブ会費（個人2000円・2人以上の家族4000円）をクラブ全体の運営費用にし、各種目別の会費を各種目の運営費にあて、各種目が独立採算制のような運営をしている。 また、クラブマネジャーは事務所に常勤である。
(38) 成功したと思われる決定的な要因
早稲田大学教員の関与。大学施設の開放。行政による準備委員会の設置。
(39) 今後、日本体育協会に対してどのような支援を望むか
クラブの認知度を高めるための各種メディアを活用した、プロモーション（総合型地域スポーツクラブ自体の認知度、モデルケースの効果的な情報提示。）。競技団体とクラブの関連付け。日体協のリーダーシップによる、都道府県の収益構造の改革、総合的コンサルティング力アップ。
(40) 現在、悩んでいること、困っていること
視察対応が多いこと！事務局体制のブラッシュアップ、それに関わる財源確保。今後のクラブ体制（法人化など）。クラブの内外に対しての認知度・イメージアップ。

ご協力、ありがとうございました。